

青葉の森公園芸術文化ホール イベントレポート

EVENT REPORT
当ホール主催の公演・講座の雰囲気
みなさまに発信する
「サポーターライタース」の方による
レポートをお届けします。

青葉の森 リレーライブ

平成 30 年
4 月 30 日
[月・休]
開演 13:00



青

葉の森公園芸術文化ホールでは、ホール以外の場所でも

様々なイベントを行っているのをご存じでしょうか？ 玄関ロビーでふれあいライブをしたり、2階の部屋で朗読講座やその発表、各種ワークショップ、能面の展示などをしていたりしています。今回のリレーライブも、2階練習室で開催されました。

オープニングとトリを務めた

ゲストの *Trisk* はドラム、ギター、ベース編成のプロのミュージシャンで、その他はアマチュアの方々です。キーボードの弾き語りでもオリジナル曲を披露してくれた女性、エレキギターで高中正義のナンバーを熱演した男性、ビートルズカバーを得意とする平均年齢58歳のおじさんバンド、など個性的な

5組でした。

リレーライブは事前にはリハールはなく、音合わせもその場でいい（公開サウンドチェック）、急にセッションすることになったり、ゆるい感じで進んでいきます。このライブのいいところは、出演者自身がとても楽しんでいること、それが観客にも伝わってくるのだと思います。出演者のひとは、定年退

職を前に第二の人生を音楽と

共に過ごしたいとキーボードの演奏を始めたそうです。私は子どもの頃ピアノを習っていましたが、若い頃は間違えたりうまく弾けないことが嫌であり楽しめなかったような気がします。年を重ねると、楽器を演奏すること自体が純粹に楽しく感じられるのかもしれませんが、*Trisk* の辻和也さんは、

主宰しているドラム教室で子どもに次いで上達が速いのは熟年層だと言います。「この年代の人たちは人生いろいろと経験しているのだからかドラムを叩くのを間違えても動じないんですよね。失敗を恐れない人は上達します」とのこと。最近ウクレレを習い始めた私には心強い言葉でした。

サポーターライターズ伊藤正子